



6月 0・1・2歳児 クラスだより



国立ひまわり保育園
令和8年6月1日

《 0歳児 さくらんぼ組 》

- ・沐浴、湯水遊びで水の感触を楽しみながら心地よく過ごす。
- ・体調や気温に合わせて衣服調節や水分補給をし、熱中症や感染症に気を付け健康に過ごせるようにする。
- ・保育者との触れ合いの中で愛着を深め、発達に応じた運動遊びをし、体を動かして遊ぶことを十分に楽しむ。

少しずつ保育園生活にも慣れてきたさくらんぼ組の子どもたち。安心して遊んだり、食べたり、眠ったり、とても可愛い姿を見せてくれています。5月はお天気にも恵まれ、たくさん戸外遊びをすることができました。砂、土、水などに興味津々の子どもたちは、お兄さん、お姉さんの遊ぶ様子を真似て豪快に触って楽しんだり、保育者と一緒に触ってみたい、それぞれの形で自然を感じているようです。お部屋では、自分の好きな玩具を見つけて何度も手に取ったり、トンネルやボールを使ってかけっこのようにお友達と一緒に遊ぶ姿もあります。慣れてきたからこそ豪快に遊ぶ姿が見られるさくらんぼ組の子どもたちです。6月は蒸し暑くなるので、水遊びや沐浴でさっぱりと気持ちよく過ごせるようにしていきます。

《 1歳1組 ばなな1組 》

- ・簡単な言葉やしぐさで自分の気持ちを伝え、受け入れられることで、安定した生活を送る。
- ・梅雨時期の自然に興味を持ったり、室内で体操やマット遊びで身体を動かし楽しむ。

日々の生活の中で色々な経験を重ね、体だけでなく心も大きく育っている子どもたちです。園での生活にも少しずつ慣れ、安心して過ごせる時間がより多く見られるようになってきました。園庭遊びに加えて、最近ではお散歩に行くようになったばなな1組。散歩していく中で「あ！電車！」「お花！」と周りの自然や風景に触れる機会も増えています。最近では気温も上がり水遊びも盛り上がっています。実際に触って水の感触を楽しんだり、冷たさを肌で感じたりしながら夢中になって遊ぶ姿があります。そんな好奇心旺盛な子どもたちの姿を大切にしながら、季節ならではの遊びや自然に触れる機会を増やし、6月も元気に過ごしていきたいと思えます。

《 1歳2組 ばなな2組 》

- ・梅雨の時期の身近な自然に触れながら、健康に過ごす。
- ・自分の身の回りのことをやってみようとする。

お外遊びが大好きで、牛乳を飲み終わるとドアを叩いて外に行きたいことをアピールする子どもたち。最近ではお散歩にも出かけており、道中や公園では「ありさんいた！」と虫を見つけたり、「いしあったよ」「はっぱ！」と自然に触れながら伸び伸びと楽しんでいます。水遊びや泥んこ遊びも大好きで、水や泥の感触を全身で感じながら、夢中になって遊ぶ姿がとても微笑ましいです。

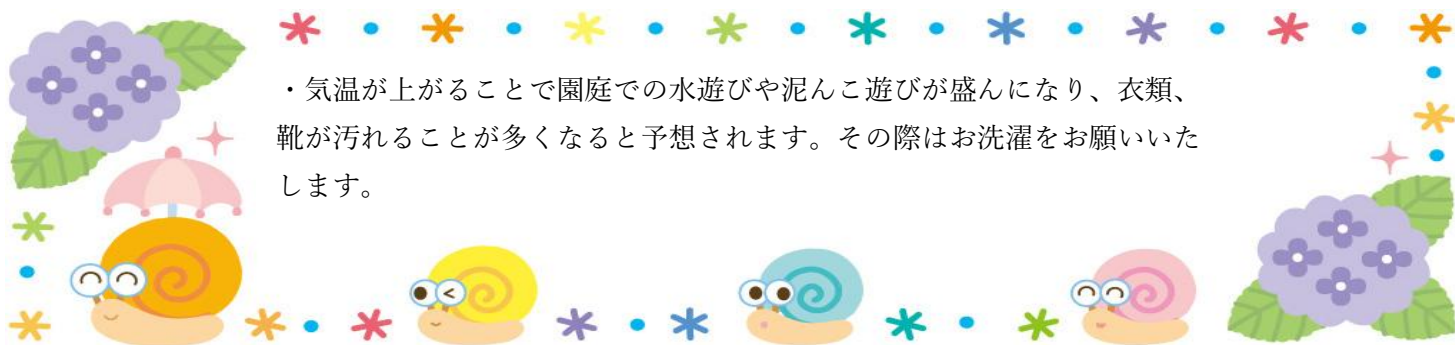
また、自分でやってみたい気持ちも少しずつ育ってきており、靴や靴下を自分で履いてみようとしたり、「あった！」と食事のエプロンを準備して付けてみようとしたりと、身の回りのことに自分から挑戦してみる姿も増えています。一人ひとりのやってみようという気持ちを大切にしながら、できた喜びにつなげていけたらと思っています。

梅雨になりじめじめした季節になりますが、体調管理に気をつけながら、6月も元気に楽しく過ごしていきたいと思えます。

《 2歳児 みかん組 》

- ・保育士と一緒に簡単な身のまわりのことを行ってみようとする。
- ・自分の好きな遊びを楽しんだり、保育士や友達と好きな遊びを通して関わりを楽しむ。
- ・気温に合わせて衣服の調整、こまめな水分補給をし、健康に過ごせるようにする。

新年度が始まり2か月が過ぎて、子どもたちもだいぶ新しい生活に慣れてきました。最近では今までよりもお友だちとの関わりが増えてきて、「これ、だれ？」と名前を聞いたり、「〇〇ちゃん、いっしょにやろう」など名前を呼んでお友だち一人ひとりを意識している姿も見られ始めました。お友だちとの関わりが増えたことで、一緒に遊ぶこともさらに活発になってきています。水道から水を汲んで出来た水たまりには、一人で入るのも楽しいけれど、お友だちと一緒にだと数倍楽しくなってジャンプがダイナミックになり、それによって水が広範囲に跳ねるのもさらに楽しくて…と、人間関係と遊びの楽しさの相乗効果が見られています。これから本格的な水遊びが始まり、園庭遊びとは違った感触遊びなど、新しい遊びが子どもたちの新たな発見や友だちとの関係性の発展などのきっかけとなると思います。



・気温が上がることで園庭での水遊びや泥んこ遊びが盛んになり、衣類、靴が汚れることが多くなると予想されます。その際はお洗濯をお願いいたします。